

2008 年度

科目名  法と社会 A	対象学科・学年 人間社 2 回生	担当者  浅野 宜之
授業テーマ 法についての基礎的な知識を得、これにもとづいて社会や人のあり方を考える。		
授業の概要と目標 われわれの生活は、さまざまな側面で「法」と関係している。本講義では、その中の代表的な事項に焦点を当て、「法」がいかなる形で規定しているかを概観する。これを通じて、社会のあり方を考える機会としていただきたい。		
評価方法 出席状況およびレポート、ミニテスト（講義内試験）を通じて総合評価を行う。		
テキスト 現代法学入門	著者 伊藤正巳ほか編	出版社 有斐閣
参考書 デイリー六法	著者	出版社 三省堂
授業スケジュール・内容  1. 法とは何か 2. 法の体系 3. 裁判と法（1） 4. 裁判と法（2） 5. 司法制度改革：裁判員制度を焦点に 6. 財産法の原則 7. 取引の主体：人 8. 取引の客体：所有権を中心に 9. 契約 10. 不法行為と損害賠償 11. 親族法の原則 12. 婚姻 13. 子どもと法 14. 家族と財産 15. 相続		